

香川大学リカレント専門講座「Kadai DX 塾～ゼロから始めるデジタルトランスフォーメーション～」

神田 亮¹⁾, 浅木森 浩樹²⁾, 末廣 紀史²⁾, 武田 啓之²⁾,
小寺 賢志²⁾, 川瀬 舞²⁾, 米谷 雄介²⁾, 山田 哲²⁾, 八重樫 理人²⁾

1) 香川大学地域人材共創センター

2) 香川大学情報化推進統合拠点 DX 推進研究センター

Kanda.ryo@kagawa-u.ac.jp

Kagawa University's Recurrent Specialty Course :Kadai DX Jyuku

Ryo Kanda¹⁾, Hiroki Asakimori²⁾, Norifumi Suehiro²⁾, Hiroyuki Takeda²⁾,
Kenji Kodera²⁾, Mai Kawase²⁾, Yusuke Kometani²⁾, Satoru Yamada²⁾, Rihito Yaegashi²⁾

1) Regional Human Resources Development Center, Kagawa University.

2) Digital Transformation Research Center, Integrated Center of Informatics, Kagawa University.

概要

本論文では、香川大学で開講されたリカレント専門講座「Kadai DX 塾～ゼロから始めるデジタルトランスフォーメーション～」について述べる。

1 はじめに

香川大学地域人材共創センターは、これからの共生社会に貢献しうる地域人材を育成すべく、様々な取り組みを実施している。特に、リカレント教育（社会人の学び直し）に関しては、企業、行政機関等のニーズに対応した専門性の高い知識・技術を教授することを目的とした「リカレント専門講座」を開講した。

香川大学情報メディアセンターは、DX 推進戦略「デジタル ONE 戦略」の実現にむけて「DX 推進部門」(現在の、DX 推進研究センター)を組織した。また情報メディアセンターは、「DX ラボ」[1]も組織した。「DX ラボ」は、情報技術を学ぶ香川大学の学生を中心に構成され、ローコード・ノーコードプラットフォームの Microsoft Power Platform を導入し、香川大学の DX 推進に資する業務システムの内製開発に取り組んだ。「DX ラボ」が開発した業務システムは 2023 年 10 月現在 70 を超えており、多くのシステムが香川大学で実際に運用されている。

香川大学地域人材共創センターと香川大学 DX 推進研究センターは、リカレント専門講座「Kadai

DX 塾～ゼロから始めるデジタルトランスフォーメーション～(以下、KadaiDX 塾)」を開講させた。本論文では「KadaiDX 塾」について述べる。

2 Kadai DX 塾の概要

「Kadai DX 塾」は、香川大学が実施してきた業務システム内製開発を中心とした DX 推進のノウハウや成果を踏まえ、社内や組織内で、デジタル技術を用いた業務プロセス変革を目指す方や、Microsoft365 を用いた業務システム内製開発に興味がある方を対象に開講された。図 1 は、リカレント専門講座「Kadai DX 塾」の内容を示している。

「Kadai DX 塾」は、香川県や香川大学、香川大学が連携協定を締結している株式会社リコージャパンの DX に関する講演と、オンライン予約システム、発注受付システム、問い合わせ受付システム、問い合わせ対応チャットボットなどの業務システム開発のハンズオンの 2 部構成になっている。業務システム開発については、Microsoft Power Platform を用いて開発が行われた。図 2 は、「Kadai DX 塾」運営の様子を示している。会場は香川大学幸町キャンパス図書館 PC ルームをメイン会場としオンラインでも受講可とした。「Kadai DX 塾」

日程	回数	テーマ/担当講師
2023年 2月10日	1	香川県におけるDX推進の取り組み 講師：香川県政策部デジタル戦略課長
	2	香川大学におけるデザイン思考に基づくDX推進の取り組み 講師：香川大学情報メディアセンター長 八重理人
	3	業務システム開発ハンズオン①オンライン予約受付システム 講師：香川大学情報メディアセンターDX推進部門 小寺賢志
	4	業務システム開発ハンズオン②受付発注システム 講師：香川大学情報メディアセンターDX推進部門 小寺賢志
2023年 2月17日	5	株式会社リコーにおけるDXの取り組み 講師：香川大学情報メディアセンター特命教授・(株)リコー 山田哲 講師：香川大学情報メディアセンター特命准教授・(株)リコー 浅木森浩樹
	6	香川大学の業務プロセス改革の取り組み 講師：香川大学情報メディアセンターDX推進部門 武田啓之
	7	業務システム開発ハンズオン③問い合わせ受付システム 講師：香川大学情報メディアセンターDX推進部門 小寺賢志
	8	業務システム開発ハンズオン④問い合わせチャットボット 講師：香川大学情報メディアセンターDX推進部門 小寺賢志

図1. 「Kadai DX 塾」 講座の概要

は、2023年2月10日に1~4回目、2月17日に5~8回目の講座が実施され、計13名が参加した。うち2名がオンラインでの参加であった。

本研究では「Kadai DX 塾」の効果を確認すべく、参加者に対してアンケートを実施した。参加者13名のうち8名から有効回答が得られた。回答者の職域は「教育、学習支援、医療・福祉・複合サービス業」が3名、不動産業が1名、「卸売・小売業」が1名、「鉄鋼、非鉄金属、金属製品」が1名、「官公庁などの公務」が1名、「その他、製造業」が1名であった。

図3は、アンケートによる「『Kadai DX 塾』で得られた学習成果」を問う設問の回答結果を示している。得られたと考えられる成果として、回答者8名全員が「2. 特定職種の実務に必要な専門知識・技能」、「3. 基礎と応用などの体系的な知識・技能」をあげ、6名の参加者が「1.最先端の知識・技術」と回答した。この結果から、「Kadai DX 塾」は、リカレント専門講座が目指す「企業、行政機関等のニーズに対応した専門性の高い知識・技術を教授すること」が明らかとなった。また6名の参加者が得られたと考えられる成果として、「11.さらなる学習意欲と将来展望」と回答し、「Kadai DX 塾」が社会人の学び直しにむけた学習意欲向上にも効果的に作用している実態も明らかとなった。



図2. 「Kadai DX 塾」 運営の様子

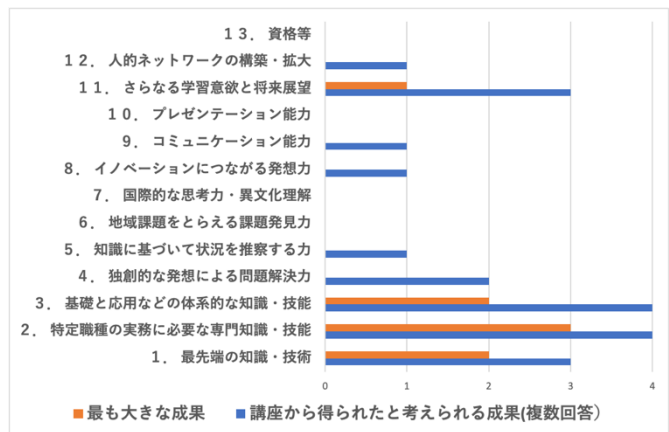


図3. 「Kadai DX 塾」で得られた学習成果について

アンケートにおける「受講を決断した動機やきっかけ」を問う設問では、「DXの実例やローコードを学び、自社での業務の効率化に繋げるヒントになればと思い受講した」や「社内でMicrosoft365の導入を検討しており、事前調査として、何がどれくらいできるのかを調べる必要があると感じた為」など、「Kadai DX 塾」が企業、行政機関等のニーズにも対応できていることを示す回答も寄せられた。同じく「受講した感想」を問う設問では、「香川大学での実例を聞いたり、ハンズオンをおこなうことで、簡易なシステム開発は多少学べば誰にでも出来そうだというのがわかった」や、「具体的な業務を想定して、こういうシステムを構築すれば便利になるという例を示していただけだったので、非常にわかりやすかった。DXのイメージが掴めた」など「Kadai DX 塾」が、企業、行政機関等のニーズに対応した専門性の高い知識・技術の教授に加えて、社会人の学び直しにむけた学習意欲の向上にも貢献している実態が明らかとなった。

3 おわりに

本論文では、香川大学で開講されたリカレント専門講座「Kadai DX 塾～ゼロから始めるデジタルトランスフォーメーション～」について述べた。

「Kadai DX 塾」については2023年度は1月に実施が予定されている。

謝辞

「KadaiDX 塾」開講にあたり、香川県、株式会社リコージャパン、日本マイクロソフト株式会社から支援を受けた。ここに感謝の意を表します。

参考文献

- [1] 石川ほか, 香川大学の DX 推進環境の整備と DX 推進の取り組みについてー業務システムの内製開発による DX 推進ー, 情報処理学会論文誌教育とコンピュータ(TCE), Vol.8(1), pp.88-99, 2022.
- [2] Microsoft Power Platform, <https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/dynamics/power-platform.aspx> (2023.06.11 参照)